

脊柱側弯症検診と 小児生活習慣病予防検診の 実施について



いんザイ君©2011印西市

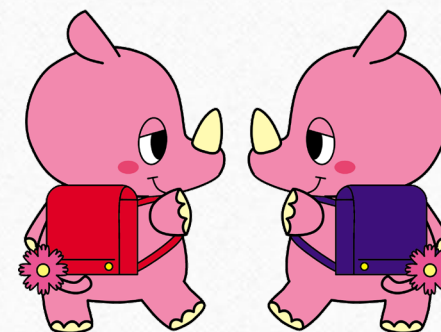
千葉県
印西市教育委員会

千葉県印西市【自治体の規模】

令和8年6月末現在 印西市の人口 112,772人

小学校（18校） 児童数 8,102人

中学校（9校） 生徒数 3,330人



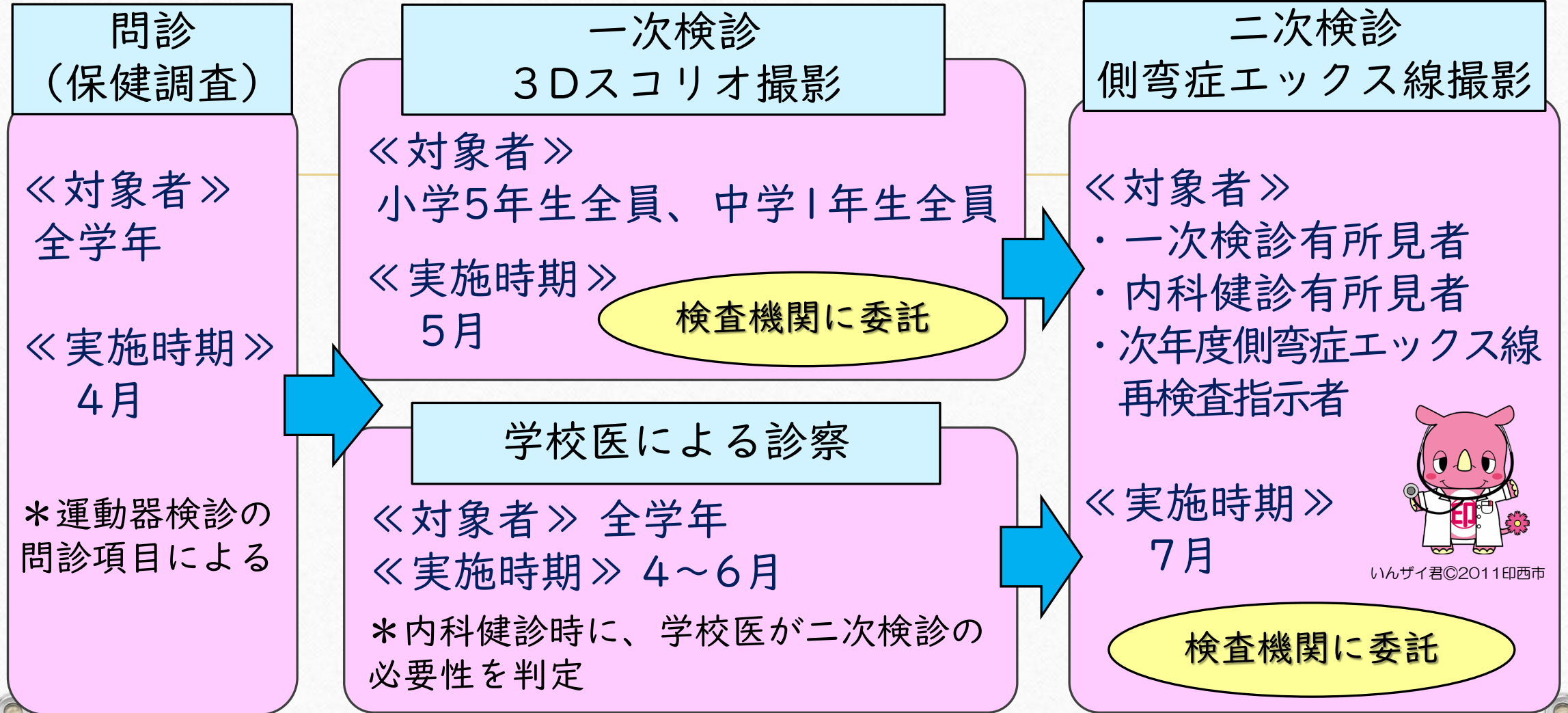
いんザイ君©2011印西市

脊柱側弯症検診について

導入の経緯

- 昭和53年の学校保健法改正以降、学校で脊柱側弯症検診が広まった。
- 千葉県は、モアレ法を用いた側弯症評価や経過観察の研究を継続している大学や病院のグループがあり、診療だけでなく検診技術の開発拠点でもあった。
- 昭和55年に、検査機器を公益財団法人「ちば県民保健予防財団」が導入し、千葉県内で検査機器による脊柱側弯症検診が開始された。
- 県内での集団検診体制が構築され、印西市（旧印西町）でも数年後からモアレ撮影、側弯症エックス線撮影による側弯症検診が始まった。
- 一次検診は、令和元年度までは「モアレ撮影」を実施していたが、令和2年度からは、より客観的・定量的な評価ができる「3Dスコリオ撮影」に変更して実施している。

脊柱側弯症検診について



令和 年 月 日
5年生 保護者 様

印西市立〇〇小学校
校長 〇〇 〇〇

脊柱側弯症検診(一次)のお知らせ

下記の通り、脊柱側弯症(脊柱の変形)を早期に発見するため、成長期にある5年生を対象に、3Dスコリオ撮影を実施いたします。

この機会に検診を受けられるよう、ご理解、ご協力をお願いいたします。

記

1 日 時 月 日 () 〇〇:〇〇~〇〇:〇〇

2 対 象 5年生(現在医師のもとで管理中の者は除く)

3 会 場 〇〇室

4 服 装 ジャージ上・ハーフパンツ

*髪が肩につく児童は髪の毛をしばり、首筋が出せるようにしておいてください。

5 結 果 ・異常が認められた場合は、二次検診(側弯症エックス線検査)の対象となります。
・二次検診の対象者には、結果がわかりしだいお知らせいたします。

《参考》

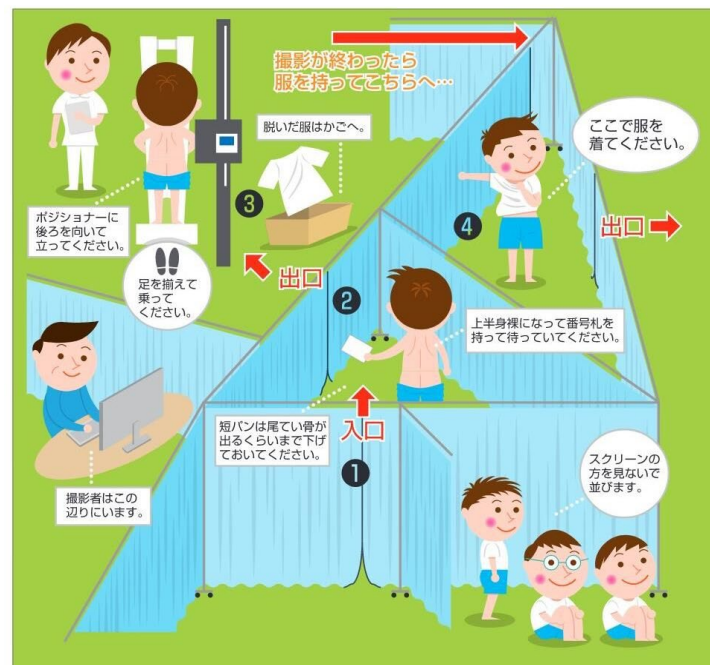
*脊柱側弯症とは……

背骨が左右に曲がり、その上、ねじれも加わる病気です。痛みがないので発見が遅れがちになりますが、早期発見ができれば病気の進行をくいとめる事ができます。以前は「姿勢が悪いから背骨が曲がる」と思われていましたが、側弯症の多くは「突発性側弯症」という原因不明の病気で、姿勢の悪さとは別のものです。突発性側弯症は、小学校高学年から中学生の間に発症することが多く、特に女子に多い疾患です。

*3Dスコリオ撮影とは……

以前の「モアレ撮影」から「3Dスコリオ撮影」になり、3D画像のデータ処理によりモアレ縞を作成するものです。正常では、背面に正しい左右対称の等高線が、縞模様となってみられます。

《会場図》



児童・生徒の皆さんは、写真の順番(①→②→③→④)通りに移動してください。

*検診時は背中の写真を撮るため上衣を脱ぎます。検診を受ける場所には1人ずつ入り、プライバシーの保護に努めます。脊柱側弯症の早期発見のため、ご理解ください。

事前準備①

《一次検診 保護者案内文書》

上半身裸になる
検診のため、
プライバシーに
配慮して実施する
ことを明記して
いる。

年組 さん
保護者 様

令和 年 月 日

印西市立〇〇〇〇学校
校長 〇〇 〇〇

脊柱側弯症 2 次検診（側弯症エックス線撮影）のお知らせ

先日行われました 1 次検診または学校医による健康診断の結果、脊柱側弯症の疑いがあると認められたため、胸部エックス線撮影のおよそ 7 分の 1 で被ばく量を低減した側弯症エックス線装置による検診を 2 次検診として行い、精密検査が必要かどうかを調べることになりました。

つきましては、下記のとおり検診を行いますので、検診承諾書を〇月〇〇日（ ）までに、学校に提出してください。

なお、2 次検診を承諾されない場合は、個人で整形外科を受診し、その結果を学校にお知らせください。個人での受診は、有料となりますのでご了承ください。

記

1. 検査日 令和 年 月 日（ ）： ～：
2. 会 場 印西市立〇〇〇〇学校
3. 注 意 *服装は半袖体操服で行いますので、用意をお願いいたします。
*結果は、わかり次第お知らせいたします。
*会場への引率は本校職員がします。

-----キ リ ト リ -----

脊柱側弯症 2 次検診（側弯症エックス線撮影）承諾書

※いずれかに〇をしてください。

1. 脊柱側弯症 2 次検診を承諾します。
2. 脊柱側弯症 2 次検診を承諾しません。（個人で整形外科を受診します。）

令和 年 月 日

年 組 番 児童生徒氏名

保護者氏名

事前準備②

《二次検診 保護者案内文書》

二次検診については「胸部エックス線撮影のおよそ 7 分の 1 まで被ばく量を低減した側弯症エックス線装置による検診」ということを明記し、保護者の承諾を得た上で実施している。



いんザイ君©2011印西市

脊柱側弯症検診について

判定結果（令和7年度）

一次検診 (3Dスコリオ撮影)	受診者数（人）	有所見者数（人）	有所見率（％）
小学5年生	1,256	161	12.8
中学1年生	1,038	235	22.6
総 計	2,294	396	17.3

二次検診 (側弯症エックス線)		受診者数	次年度エックス 線再検査	要精密検査 者数	有所見者 合計	有所見率 (%)
小 学 校	前年度エックス線再検査	35	15	6	21	60.0
	学校医による診察より	51	6	3	9	17.7
	3Dスコリオ撮影より	148	29	16	45	30.4
	合 計	234	50	25	75	32.1
中 学 校	前年度エックス線再検査	57	22	18	40	70.2
	学校医による診察より	30	6	6	12	40.0
	3Dスコリオ撮影より	218	29	41	70	32.1
	合 計	305	57	65	122	40.0
総 計	前年度エックス線再検査	92	37	24	61	66.3
	学校医による診察より	81	12	9	21	25.9
	3Dスコリオ撮影より	366	58	57	115	31.4
	合 計	539	107	90	197	36.6

事後措置

次年度エックス線再検査

1年後、学校で行われる二次検診
(側弯症エックス線) から実施する

要精密検査

個人で整形外科を受診し、精密検査
を実施する

管理不要

要経過観察
(3か月後、
6か月後等)

要治療
(直ちに治療を
必要とする)

『脊柱側弯症管理手帳』発行し、経過を
保護者と学校で共有している。



脊柱側弯症検診について

成 果

- 成長期に発症・進行しやすい側弯症を、学校で早期に発見し、適切な治療や経過観察につなげている。
- 二次検診や精密検査、さらに脊柱側弯症管理手帳の活用により、保護者と学校が経過を共有しやすい体制ができている。
- 全学年を対象とした問診・学校医診察と、小5・中1全員への一次検診を組み合わせることで、見落としを減らす仕組みとなっている。

脊柱側弯症検診について

課 題

- 一次検診で一定数の有所見者が出るため、二次検診や精密検査への円滑な受診勧奨・フォロー体制の維持が必要である。
- 上半身裸での撮影やエックス線検査に対する、プライバシー配慮や被ばくへの理解促進を引き続き丁寧に行う必要がある。
- 要経過観察・要治療となった児童生徒について、継続的な受診状況の把握と支援を続けることが課題と考えられる。

小児生活習慣病予防検診について

導入した経緯

- 平成3年度、社会の変化、食生活の変化などから、成長期の中学生にも『成人病予備軍』が急増しているのではないかと問題視されていた。そこで、『生涯にわたる健康』を考え、中学生に成人病検診が導入された。
- 対象学年の変更や検査項目の追加もあったが、現在も、将来生活習慣病にならないためには、小中学生の頃から生活習慣病リスクを早期に発見し、生活習慣の改善につなげることを目標に、検診＋事後指導を全校で実施している。

小児生活習慣病予防検診について

導入した時期・経過等

平成3年度	「小児成人病検診」として開始 対象学年は中学1年・3年
平成5年度	対象学年を中学校全学年と変更
平成9年度	「小児生活習慣病予防検診」と 名称を変更
平成13年度	対象学年を小5、中1、中3と変更
平成22年度	血液検査の項目に「肝機能」を追加

《小児生活習慣病予防 検討部会》

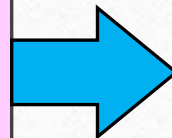
印西市学校保健会内に
「小児生活習慣病予防検討
部会」を設置
・年1回開催
・検討事項
検診の結果や事後指導
対象学年の変更等
(メンバー：学校医・養護教諭・
栄養教諭・保健師等)

小児生活習慣病予防検診について

一次検査

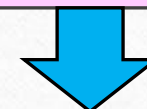
《対象者》小学5年生
中学1年生
中学3年生
《実施時期》4月～5月

検査機関
に委託



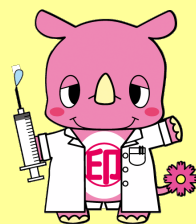
二次検査

《対象者》一次検査有所見者
《実施時期》4～6月
＊内科健診時に、学校医が総合判定
(精密検査等の必要性を判定)



検査項目

血液検査（貧血・脂質・肝機能）
血圧測定
心電図検査
身体計測（肥満度）



いんざい君©2011印西市

精密検査

《対象者》有所見者
➡異常なし・管理不要・要経過観察・要指導・
要精密検査

事後指導（集団）

個別指導

第5学年保護者様

令和 年 月 日
印西市教育委員会教育長
印西市立〇〇〇小学校長

小児生活習慣病予防検診のお知らせ

高血圧、脂質異常症、脂肪肝などは、日常生活習慣と深い関係があるため、生活習慣病と呼ばれています。

最近では、生活習慣病にかかる年齢が低年齢化していますが、小児の生活習慣病はバランスのよい食事・適度な運動・休養（睡眠）などの生活を改善することにより、予防することができます。

そこで、印西市教育委員会では、生活習慣病を早期に発見・改善することを目的として小学5年生、中学1年生、中学3年生を対象に、下記のとおり、小児生活習慣病予防検診を実施いたします。

記

- 1 日時 月 日 () 8:30～
2 服装 半袖体操服、短パン（ハーフパンツ）
3 検診項目 ①心電図検査
②血圧測定



こちらは児童向けの
事前指導資料です。
保護者の方もご覧
ください。

- ③血液検査（脂質検査・貧血検査・肝機能検査）
4 承諾書 以下に記入し、 に提出してください。
※別紙「心疾患調査表（児童・生徒用）」もあわせて提出ください。
5 結果通知 緊急の場合を除き、6月～7月頃、個別にお知らせいたします。

※検診料は印西市教育委員会が負担します。
※受けられなかった場合の予備日はありません。

※血液検査については、別紙（裏面）をよくご覧になり、お子様と相談の上、採血で体調不良になったことがある方や、不安が強い場合は、今回の学校での採血はお控えください。また、承諾いただいた場合でも、スムーズに採血ができない場合は、お子様の心身の負担を考え、検査機関の判断で採血を中止することもありますのでご了承ください。

キ リ ト リ

小児生活習慣病予防検診 承諾書

(宛先) 印西市立〇〇〇小学校長

1～3のいずれかの番号に○をつけてください。

- 1 ①心電図検査、②血圧測定、③血液検査 すべての承諾します
2 ①心電図検査、②血圧測定 のみ承諾します（血液検査は希望しません）
3 検診を受けません

※その他、受診に際して心配なことがありましたらご記入ください。

令和 年 月 日提出

5年 組 番 児童氏名

保護者氏名

別紙

採血に伴い起こりうる症状とご注意

採血は、細心の注意を払って行いますが、まれに次のような症状が起こることがあります。

これまでに下記症状が現れたことのある方や、お子様の不安が強い場合は、学校での採血は無理をせずにお控えください。



①止血困難・皮下血腫（青あざ）

針を刺した後に血が止まりにくいことや青あざができてしまうことがあります。

もまずに5分程度親指でしっかり押さえて（圧迫）止血してください。

血が止まりにくい方はお申し出ください。



③血管迷走神経反射

心理的に緊張や不安が強いと、神経が興奮し急激に血圧が下がることによって、めまい・気分不良・意識消失などを引き起こすことがあります。

気分の悪くなった方は、すぐにお申し出ください。



②アレルギー

消毒薬（アルコール）や止血帯（腕に巻くゴムひも）・絆創膏などで、かゆみ・発疹などのアレルギー症状が出現することがあります。

消毒用アルコールなどにアレルギーのある方は、検査前にお申し出ください。



④神経損傷

皮膚の表層近くの神経は個人差が大きいので、神経損傷を100%防ぐことはできず、約1～10回に1回の頻度で起こるとされています。

針を刺したときに手指への強い痛みやしびれが出た場合は、すぐにお申し出ください。大部分は1週間以内に、多くは3か月以内に改善が見込まれています。



参考：標準採血法ガイドラインGP4-A3
日本臨床検査標準協議会
医師の質・安全学会HP <https://www.qsh011.html>

*これらの合併症(併発症)が起きた場合には最善の処置を行います。ご理解、ご協力をお願いします。

養護教諭部会で作成した、児童生徒向けの事前指導用動画があり、保護者も確認できるようQRコードを掲載している。

事前準備①

《保護者承諾書》

対象学年の保護者には、検査の概要および「採血に伴い起こりうる症状とご注意」をお知らせした上で「承諾書」を提出していただいている。
学校保健安全法施行規則の項目にない検査も含まれるため、あくまで希望者としている。

採血についての注意事項



採血前の注意

- ・検査直前の運動は控えてください。
- ・保護者の承諾書が提出されていても、当日、児童生徒の不安が強い場合は、無理をさせずに採血を中止してください。

採血中の注意

- ・しびれや痛みを感じたら、がまんせずに、すぐに看護師へ知らせるようご指導ください。

採血後の注意

(1) 止血について

- ・採血後は、親指でしっかり5分以上押さえて止血してください
- ・もんだり、止血が不十分だと、血が止まりにくかったり、青あざができてしまうことがあります。



(2) 血管迷走反射について

- ・心理的に緊張や不安が強いと、神経が興奮し急激に血圧が下がることによって、めまいや気分不良などをひきおこすことがあります。
- ・転倒を防ぐために、めまい、気分が悪いと感じた時はすぐにしゃがむように、あらかじめご指導ください。
- ・採血後に体調不良になった児童生徒については経過観察し、必ず保護者に連絡して経過を報告してください。(体調不良が続いた児童生徒については、一人で帰宅させず、保護者のお迎えを依頼してください。)



(3) アレルギーについて

- ・消毒薬(アルコール)や駆血帯(腕に巻くゴムひも)、絆創膏などで、かゆみ・発疹などのアレルギー症状が出現することがあります。

(4) 経過観察

- ・上記のような症状が出ることを理解し、経過観察をお願いします。
- ・脱水予防のために、水分補給を積極的にさせてください。
- ・止血がしっかりとできていて、体調も悪くない場合は、午後の体育や部活動に制限はありませんが、少しでも体調不良がある場合は、運動は控えさせてください。
- ・帰りの会で、再度、児童生徒の健康観察をお願いします。
(☐ 気分は悪くないか ☐ 採血部位のしびれや腫れはないか)
- ※体調不良や、腕のしびれ・腫れなどがみられた場合、必ず保健室へ連絡してください。
(翌日以降も同様の症状があった場合は、報告してください。)
- ※心配な症状がある場合は、管理職と相談の上、養護教諭から検査機関および市教委へ連絡してください。

事前準備②

《学級担任用資料》

採血についての注意事項を「採血前」「採血中」「採血後」に分けて、資料を作成。事前指導や経過観察について依頼している。

事後措置

結果については、検査機関からCD-Rで結果を受け取る。そのデータを入力することで、結果のお知らせを差し込み印刷できるように市教委でフォーマットを作成し、市内共通の結果のお知らせを配付できるよう対応している。

判定結果（令和7年度）

*項目ごとに希望調査をしているため、受診者数は異なる
*有所見者には、要経過観察、要指導、要精検含む

		血液検査				心電図		血圧		肥満度	
	在籍者数	受診者数	貧血 (低値)	血中 脂質 (高値)	肝機能 (高値)	受診者 数	有所見 者	受診者 数	有所見 者	受診者 数	30% 以上
小5	1,287	1,057	88	118	23	1,267	76	1,271	14	1,273	67
(%)		82.1	8.3	11.2	2.2	98.4	6.0	98.8	1.1	98.9	5.3
中1	1,115	971	124	81	16	1,077	62	1,079	16	1,079	49
(%)		87.1	12.8	8.3	1.6	96.6	5.8	96.8	1.5	96.8	4.5
中3	1,096	945	102	71	35	1,015	76	1,019	63	1,019	59
(%)		86.2	10.8	7.5	3.7	92.6	7.5	93.0	6.2	93.0	5.8
合計	3,498	2,973	314	270	74	3,359	214	3,369	93	3,371	175
(%)		85.0	10.6	9.1	2.5	96.0	6.4	96.3	2.8	96.4	5.2

事後指導（小学校）

小学校用事後指導PowerPoint抜粋

生活習慣病を
予防しよう！



生活習慣病の検診をしたね

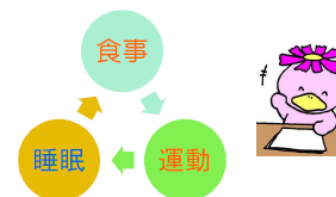
■ 血圧

■ 血液



生活習慣病ってどんな病気？

生活リズムをふりかえてみよう



よい生活習慣を子どもの頃から身につけよう

印西市では統一した事後指導資料を活用し、各学校で健康教育を行っている。

小学校の事後指導は、5年生を対象に1時間展開で、養護教諭と栄養教諭・学校栄養職員のTTで実施。

養護教諭から「生活習慣病を予防しよう」、栄養教諭・学校栄養職員から「バランスの良い食事をしよう」という指導をした後、ライフスタイルチェックで自分の生活を振り返り、自分はどんなことに気をつければよいか目標を立てる。

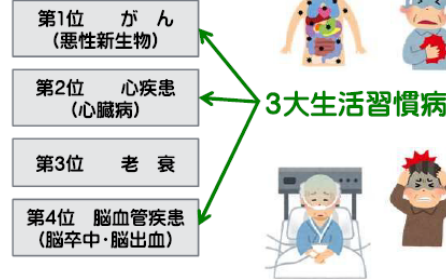
事後指導（中学校）

中学校用事後指導PowerPoint抜粋①

生活習慣病と 生活習慣の見直し



日本人の死因



小児生活習慣病予防検診では…

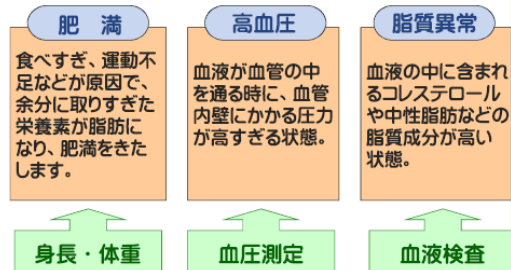
- ・身長・体重計測
- ・血圧測定
- ・心電図検査
- ・血液検査
(脂質検査・貧血検査・肝機能検査)



を実施しました。

『生活習慣病予備軍』を見つけることを
目的として検診をしました。

「生活習慣病予備軍」ってなに？



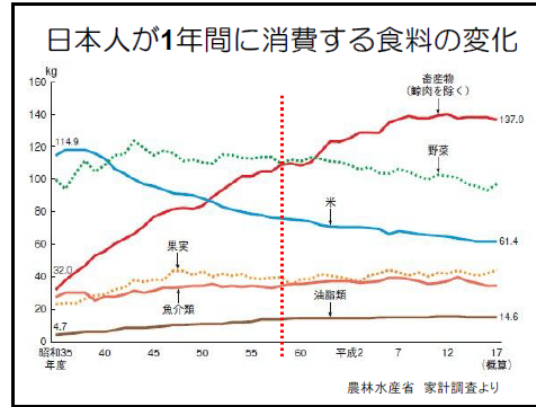
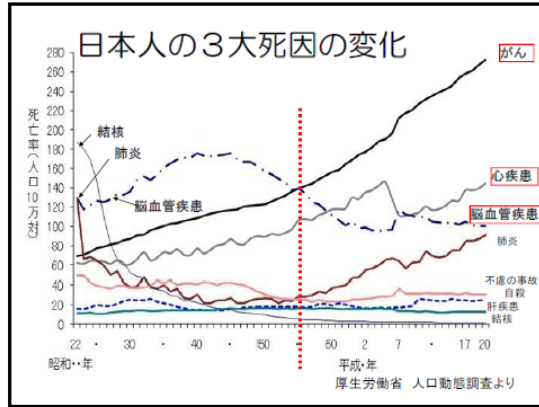
中学校の事後指導は1年生を対象に2時間展開で実施。1時間目を養護教諭、2時間目を栄養教諭・学校栄養職員が担当。

1時間目は、養護教諭から「生活習慣病と生活習慣の見直し」というテーマで指導する。

生活習慣病について、なぜ中学生の今、生活習慣病予防検診を実施したのか、検診結果の見方、ライフスタイルチェック等を実施し自分の課題を見つける。

事後指導（中学校）

中学校用事後指導PowerPoint抜粋②



1 自分の朝食を振り返ってみよう

料理名	食品名	振り返る					
		たんぱく質 肉・魚・卵・大豆製品	糖質 米・小麦粉・芋・果糖	脂質 油・バター・乳脂肪	ビタミン 野菜・果物	ミネラル 塩・ミネラル	その他 調味料・加工品
主食	トースト パン ジャム						
主菜	目玉焼き 納豆 焼魚	○ ○ ○					○
副菜・漬物	サラダ みそ汁			○	○		
牛乳・乳製品	牛乳 ヨーグルト		○ ○				
その他	野菜ジュース 野菜ジュース						※その他は○がつかません

2時間目は、栄養教諭・学校栄養職員から「バランスのよい朝食を食べて生活習慣病を予防しよう」というテーマで指導する。

日本人の死因の変化と消費する食料の変化の関係、朝食から始めるよい生活リズム、中学生の朝食の実態等を伝える。生徒は朝食を振り返り、ワークシートに記入し、自分の朝食をステップアップする方法を考える。

小児生活習慣病予防検診について

成 果

- 検診と事後指導を全校で継続的に実施することで、検診を単なるスクリーニングで終わらせず、食習慣や運動習慣を見直すきっかけになっている。
- 血液検査、血圧、心電図、肥満度などにより、生活習慣病リスクのある児童生徒を早期に発見することができている。
- 保護者への結果通知や承諾書、事前指導動画の活用などを通して、家庭での健康づくりへの意識向上につながっている。
- 学校保健会の「小児生活習慣病予防検討部会」により、検診内容や対象学年の見直しを行う継続的な検討体制が整っている。

小児生活習慣病予防検診について

課 題

- 肥満や生活習慣病予備軍の児童生徒への個別指導・個別支援は一部学校で実施されているが、全校で統一的には実施できていない。
- 採血検査については、不安や緊張の強い児童生徒もあり、体調不良になるケースもみられる。安全に検査を実施するため、不安軽減への配慮と適切な観察、対応体制の確保が求められる。
- 学校保健安全法施行規則の必須項目ではない検査も含むため、その実施目的等と、義務付けではないことを保護者や児童生徒に丁寧に説明、周知した上で、理解と同意を得て実施することも継続的な課題といえる。